



親子で挑戦！ しめ縄づくり

12月17日に行われた鹿狼山親子ふれあい教室で、町内の親子25人がしめ縄づくりに挑戦しました。

参加者は、自分たちの手で作ったしめ飾りで新年を迎えようと、講師の片平昭六さん(新地町)と片平昭八さん(岡)から、わらのねじり方のコツなどを熱心に学び、親子で協力して作ったしめ飾りが完成すると、とても満足した様子でした。(鹿狼山親子ふれあい教室は、町内の小学生の親子を対象に、毎月1回様々な内容で開催しています)



自主・自立のまちづくりへ

新地町長 加藤 憲 郎

平成18年の新春、皆さまには健やかに迎えのと、お喜び申し上げます。また、日ごろより町政運営には、深いご理解とご協力ご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は各地で台風による風水害や、地震による被害が度々もたらされ、なかでも8月16日の宮城県沖を震源とするマグニチュード7.2の大きな地震では、町は震度5.4を観測し、屋根瓦や壁の崩れなど多くの建物被害等を被ることになってしまいました。被害に遭われた多くの方々にお見舞いを申し上げます。また、各地で子供たちが犠牲になる凶悪な事件が発生するなど、いやおうなく防災・防犯意識の高まる年でした。当町におきましても、防災・防犯意識が高まる中、地域における自主防災・防犯組織の支援など、町民が安心して暮らせるまちづくりに努めて参ります。

また、昨年の合併問題では、結論をだせる方向に民意は至っていないこと、住民アンケートの結果でも、市町村合併にこだわらず、現在の広域行政を進める“が多数を占めたことから、合併をしないで当面自立のまちづくりを進めていくことといたしました。

町では、三位一体の改革や、収入の低迷などで一段と厳しい財政環境にあります。現在、策定作業を進めている新地町行政改革大綱により、先例にこだわらない柔軟な発想で将来を見すえた行政改革を推進して参ります。

併せて、新年度から始まる第四次総合計画後期基本計画の策定作業も進めており、この計画は、今後のまちづくりに大切な計画であり、町民と行政が一体となって自立していくための指針になるものです。これら基本計画、行革大綱により、新しい明日をめざした「自主・自立のまちづくり」に向けて、町民と行政が対等の立場で責任を共有しながら、子どもたちのびのびと育ち、町の魅力を感じ、生きがいをもって働き、生活できる基盤をつくるため、手づくりで、元氣の出るまちづくりを進めて行く所存であります。

今後、町民一人ひとりの語らいを大切にしながら、未来への新しい一歩を力強く踏み出して参ります。皆さまの変わらぬご支援、ご協力をお願いいたしますと共に、益々のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。



町民、町、議会での協働のまちづくりを

新地町議会議長 鈴木 利

新年あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、ご健勝にて新しい年を迎えられましたこと、心からお喜び申し上げます。

昨年は、平成16年6月から大きな問題として協議されてきた相馬市との任意合併協議会が、昨年2月27日をもって解散し、当面はお互いに自立をめざすことになりました。この間、町民の皆さまには議会に対し、多くのご支援やご指導をいただきましたことに心からお礼申し上げます。

議会としても、自立に向けた取り組みとして、昨年の3月議会に、行財政問題調査や新地発電所増設促進、そして高速道路整備促進の3つの特別委員会を設置し、行財政の改革や新たな財源の確保、人口増対策や地域の産業振興を図るために議論を重ねているところであります。

また、6月議会では、議会自ら議員定数の見直しを行い、次の選挙からは3名減の13名とする定数条例を議決したほか、報酬の5パーセントの削減も全会一致で議決し、7月から実施しているところであります。

今、国が進めている三位一体の改革において、町

財源も年々厳しくなっていく中、さらなる行財政改革促進のため、住民の立場に立った考えを反映して参ります。これからもご支援賜りますようお願い申し上げます。これからのまちづくりに、今年も引き続き自立のまちづくりを促進するための課題や重要案件について、意志決定機関としての役目を果たせるよう、真剣に議論を深めて参りたいと考えております。

また、昨年8月16日に発生しました、地震による被害等を考えるとき、あらゆる災害を想定した安心・安全のまちづくりに取り組んでいかなければならぬと考えているところであります。

昨年、プロ野球では31年ぶりに千葉ロッテマリーンズが日本一になりました。それは、監督、選手、そしてファンが一体で取り組んだ成果だといわれています。これからのまちづくりについて、町、議会、そして町民の皆さまが一体となった協働のまちづくりに取り組めば、すばらしい新地町が創れるものと確信いたします。今年も、昨年に増してご指導賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

3地区・2テーマでまちづくり懇談

子育て、働く環境づくりに関心

ホームページにも掲載

まちづくり懇談会の内容については、町ホームページにも掲載しています。

詳しくはそちらをご覧ください。
<http://www.shinchi-town.jp>

■本文で紹介したもの以外の主な話題

まちづくり懇談会は、福田・新地・駒ヶ嶺の各地区と、産業、子育て・福祉のテーマごとに開催しました。各会場の本文以外で紹介した、主な話題は、次のとおりです。

【福田】

- ・町内の遊休地の利活用
- ・農政改革について
- ・まちづくり支援事業
- ・高齢化対策
- ・もったいない運動

【新地】

- ・駅前周辺整備計画
- ・町の財政状況
- ・企業誘致
- ・農政改革
- ・小学校の合併

【駒ヶ嶺】

- ・高速道路を利用した企業誘致
- ・駒ヶ嶺駅前整備
- ・地震対策
- ・ふくしま駅伝

【産業】

- ・鹿狼山の整備
- ・空き家活用
- ・商業の振興
- ・県道整備、生活道路の整備見直し
- ・ペット廃棄問題
- ・浜保育所の今後の利用計画

【子育て・福祉】

- ・高齢者余暇活動
- ・福田地区の宅地開発
- ・高齢者の健康づくり

働く環境について 中核工業団地の進出企業に期待

勤労者の働く環境づくりは、まちづくりアンケート調査の結果、最も重点的に進めてほしい施策となっています。懇談会でも、相馬中核工業団地で操業している企業に対する雇用拡大のための働きかけ、常磐自動車道を活用した企業誘致などが、話し合われました。雇用の確保については、これまで町として様々な施策を展開してきましたが、なかなか効果が上がっていないのが実情です。しかし、町では相馬中核工業団地に立地や増設の計画がある企業に対し、新地町民の雇用拡大につながる

協働のまちづくりに向けて

今回のまちづくり懇談会では、自らがまちづくりに参加しよう、あるいはどんな分野で、どんな形でまちづくりに参加できるのかといった意見が数多く出されました。これまで懇談会では、どうしても各地区から町に対する要望が主でしたが、要望ばかりではなく、まちづくりに参加する意思表示や町民参加型の発言が多くありました。

町では現在、総合計画の後期基本計画を策定しています。後期基本計画では、町と町民との協働のまちづくりを、施策の柱のひとつにしたいと考えています。まちづくり懇談会で頂いた意見等は、後期基本計画に反映させるなど、今後のまちづくりに活かしていきます。

中核工業団地の進出企業に期待

また、常磐自動車道の活用

については、新地インターチェンジ周辺の土地活用を検討していることなどを報告しながら、意見交換を行いました。

町では、今後のまちづくりに役立てようと、町民の皆さんと地域の課題や活性化策などについて話し合う、まちづくり懇談会を開催しました。

まちづくり懇談会は、11月24日から11月28日にかけて町内3カ所の地区別懇談会を、12月6日と7日に産業別と子育て・福祉のテーマ別懇談会をそれぞれ開催し、延べ234人の方にご参加いただきました。

■地区別参加人数

地区名	参加人数
福田地区	42名
新地地区	92名
駒ヶ嶺地区	54名

■テーマ別参加人数

テーマ	参加人数
産業	21名
子育て・福祉	25名
合計	234名

子どもの安全が、全ての会場で話題に

まちづくり懇談会の全ての会場で話題となったのが、登下校時の子どもの安全と交通事故防止策です。幼児の連れ去り事件などが報道されていたこともあり、関心が高かったようです。すでに各学校では、集団による登下校などの対応が行われているという報告はありましたが、地域全体で目を配っていくことが大切ということで、乗用車等への「防犯パトロール中」ステッカー貼りの拡大を決めたほか、防犯ボランティアの必要性などが話し合われました。また、県道の通学路への歩

子育て・学校教育の町を考え方を説明

子育てと学校教育も、各会場で話題となりました。建設中の児童館の役割、放課後児童クラブの運営方法、少子化と福田小学校の改築問題などです。児童館の役割については、午前には子育て中の親の交流場所として、午後は新地地区の放課後児童クラブとして午後6時まで開く予定であること。福田地区と駒ヶ嶺地区の放課後児童クラブは、今後も勤労青少年ホームと駒ヶ嶺小学校を使用する予定であることなどが説明されました。

また、少子化と福田小学校の改築問題については、新入学児童の減少が見込まれている中で、福田小学校を改築する場合は、コミュニティ施設にもなる建物が必要だと考えていること。将来は、小学校の合併も考えていかなくてはならないことなどを説明し、理解を求めました。



▲新地地区（農村環境改善センター）のまちづくり懇談会の様子



町生活安全条例など 10議案を原案のとおり可決

第6回町議会定例会が、12月9日から14日まで開かれ、町生活安全条例の制定や一般会計補正予算などが原案のとおり可決されました。

主な議案は次のとおりです。

今回提案された議案は、町生活安全条例の制定、町道路線の認定、市町村合併に伴う事務委託の協議、各会計の補正予算など10件です。

このうち、町生活安全条例については、住民の自主的な生活安全活動の推進を図るとともに、安全で住みよい生活環境の整備を行うことにより、犯罪・事故等を未然に防ぎ、安心して暮らせる地域社会を実現することを目的として新たに制定しました。

一般会計補正予算では、歳入・歳出それぞれ34,119千円を減額するものです。

補正減額の主な要因は、総合公園整備事業の所沢ため池周辺整備事業を見直したことによる補助事業の減額です。

増額補正の主なものは、重度心身障がい者医療費2,464千円、しんち福祉会補助2,397千円、農村総合整備基



▲町生活安全条例制定に伴い、生活安全推進協議会を設置。委員のみなさんに、辞令交付の様子

議会臨時会

第5回議会臨時会が11月28日に行われ、職員給与に関する条例の一部を改正しました。

職員の給与に関する条例等の改正

職員の給与に関する条例の一部を改正し、給料月額額の0.3%引き下げや、扶養手当の引き下げ、勤勉手当の支給割合の変更を行いました。

人口は433人の減少 世帯数は9世帯増加

平成17年10月1日現在を基準日に実施した「国勢調査」の速報集計が公表されました。新地町の人口は8,584人、世帯数は2,395世帯。5年前に実施した平成12年国勢調査結果と比較すると人口で433人の減少（4.8%減）、世帯数では9世帯の増加（0.4%増）となっています。

また、相馬地方全体を見ても、人口は減少、世帯数は増加という傾向になっています。今回の国勢調査では、町内に49の調査区を設定し、42人

の調査員が各世帯を訪問して調査を行いました。回収された調査票は、これから、国で集計作業を行い、年齢別人口や世帯及び住居の状況、産業別の就業者数などを公表していきます。公表された結果は町広報紙及びホームページでもお知らせしていく予定です。

国勢調査の集計結果は、社会福祉や雇用、環境整備、教育施設などの基礎資料として、まちづくりに幅広く活用していきます。

●問い合わせ
企画振興課（☎2112）

ご協力ありがとうございました。
平成17年国勢調査結果をお知らせします。



新地町の人口は **8,584人**
世帯数は **2,395** 世帯でした

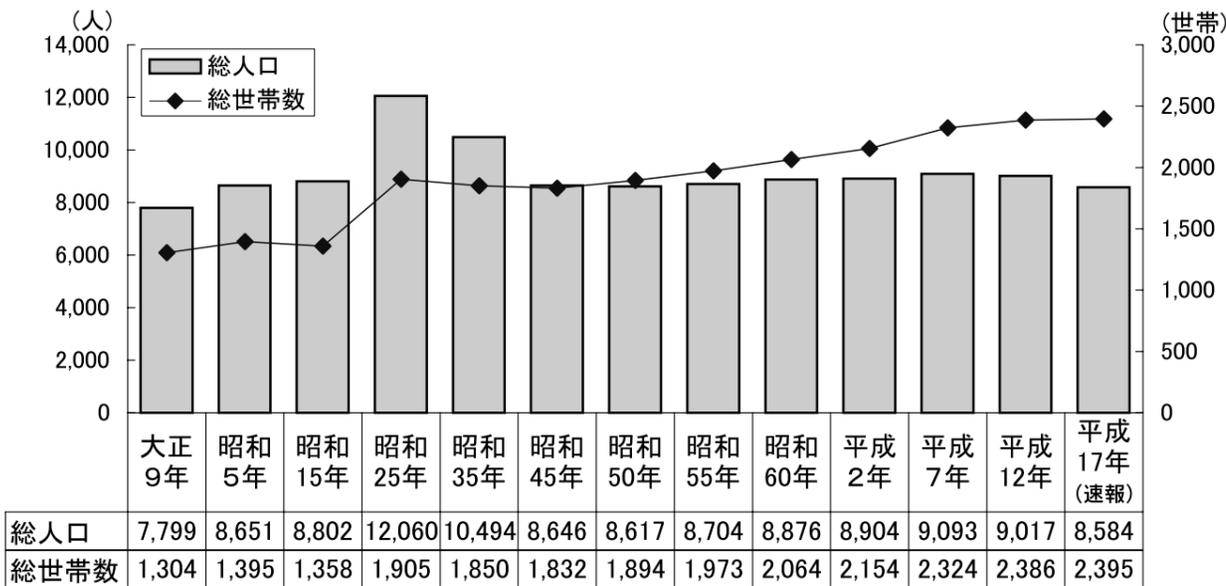
男 4,184人 (-211人)
女 4,400人 (-222人)
(内は平成12年調査比)

相馬地方の結果

市町村名	平成17年	増減数	増減率	
新地町	人口	8,584	433	4.8
	世帯	2,395	9	0.4
原町市	人口	47,460	1,290	2.6
	世帯	15,977	282	1.8
相馬市	人口	38,630	212	0.5
	世帯	12,593	572	4.8
鹿島町	人口	12,107	633	5.0
	世帯	3,341	23	0.7
小高町	人口	13,270	486	3.5
	世帯	3,680	46	1.3
飯館村	人口	6,721	372	5.2
	世帯	1,740	17	1.0

※増減数、増減率は平成12年国勢調査との比較

人口と世帯数の推移 (各年10月1日現在の国勢調査)



平成17年は「福島県情報統計領域編 平成17年国勢調査速報 福島県の人口(要計表による人口)から作成」

新地町生活安全条例

安心して暮らせる
地域社会をめざして

地域ぐるみでの安全対策

最近、児童を対象とした凶悪事件や学校敷地内での事件が各地で発生し、子供たちの安全が重要課題となつています。また、青少年の非行化による暴力団の介入や、町内の空き巣・窃盗も増加傾向にあります。

こうした中で、地域住民相互の連帯意識の希薄化、無関心が相まって、地域における防犯機能が低下し、日常生活での不安や危険を感じることも多くなつてきました。

そこで、安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、「新地町生活安全条例」が制定されました。

生活安全推進協議会開催 情報提供の徹底を

第1回目の生活安全推進協議会が12月26日、役場会議室で開催されました。

会議では、11団体から16名の代表者が辞令交付を受け、会長に寺島幹雄さん、副会長に菊地正文さんを選出し、今後の運営活動について話し合いました。協議会では、各関係団体との情報提供を徹底し、地域の安全問題に取り組みます。

■委員は次のとおりです(敬称略)
寺島幹雄(防犯指導隊、菊地正文(防犯協会)、目黒廣忠(防犯協会)、荒節雄(防犯協会)、阿部栄重(消防団)、阿部孝志(新地郵便局)、大原正義(町内小学校長)、木下洋子(町内PTA)、日下俊雄(老人クラブ)連合会、齋藤賢一(防犯指導隊)、目黒秀明(防犯指導隊)、折笠順(相馬警察署)、伊藤重宣(新地駐在所)、菅野正實(交通対策協議会)、後藤顯一(商工会)、荒知之(社会福祉協議会)



JR常磐線 新地～仙台間折り返しが1本増えました 記念セレモニーで一番列車の到着・発車を祝う

12月10日のJRダイヤ改正に伴い、常磐線の山下駅で折り返しになっていた、仙台駅発の普通列車1本が、新地駅まで延伸されました。

ダイヤ改正日の10日には、一番列車の到着・発車に合わせて新地駅で記念セレモニーが行われ、乗降者など町民約100人が運行を祝いました。

セレモニーでは、加藤町長、鈴木議会議長のあいさつに続き、到着した一番列車を歓迎し、利用者を代表して、目黒翔子さん（小川）と寺島未来さん（大戸浜）が運転手と車掌に花束を贈呈。また、仁科行政区長会長の発声により参加者全員がお茶で乾杯し延伸を祝いました。

今回延長運転された列車は、

仙台駅発18:45→新地駅着19:44

新地駅発19:51→仙台駅着20:46 です。

常磐線の山下駅折り返し列車は、今回延長運転された列車の他にまだ4本あります。町では、今後も延伸活動に力を入れ、JRへの働きかけを強化します。皆さんの積極的な常磐線利用をお願いします。



▲ 運転手と車掌に花束を渡す目黒翔子さん(奥)と寺島未来さん(手前)



▲ 延伸を祝って乾杯

町内の選手が 県大会、全国大会、世界で活躍

町では、県大会に出場する新地町サッカースポーツ少年団と、県トレセン小学6年生の中から選抜され、全国大会に出場する新妻祐太さん、県卓球協会強化選手として中国に遠征する鈴木翔太さんにそれぞれ激励金を贈りました。

(敬称略)

- 第28回コカコーラ杯
福島県サッカースポーツ少年団フェスティバル
- ・新地町サッカースポーツ少年団
- 2005フジパンカップ
- 第16回関東選抜少年サッカー大会
- ・新妻祐太（駒ヶ嶺小6年：洪民）
- 中国遠征（県卓球協会選手強化事業）
- ・鈴木翔太（駒ヶ嶺小5年：藤崎）



▲ 奨励金を受け取る新妻祐太さん



▲ 鈴木翔太さん（中央）と新地町サッカースポーツ少年団のみなさん

第12回町民親善卓球大会

町体育協会主催による第12回町民親善卓球大会が12月23日、町総合体育館で行われ町民約170人が参加しました。

大会は、小学生から一般まで、男女別にシングルス、ダブルス、ラージボールなど14部門に分かれて行われ、上位入賞者には賞状や賞品が贈られました。



▲ 白熱した試合



◀ 建て替え工事が行われている町営住宅愛宕団地

▶ 公民館グラウンドに建設中の児童館



◀ 農集排今泉処理施設予定地で行われた掘入れ

町営住宅愛宕団地建替工事・児童館建設工事・ 農業集落排水(下水道)今泉処理施設の起工式

すみよいまちづくりを願って 3工事の起工式を実施

町営住宅愛宕団地建替、児童館建設、農業集落排水今泉処理施設工事に伴う起工式と安全祈願祭が12月2日、それぞれ現地で行われました。

町営住宅愛宕団地は、平成20年度までに24戸を建て替える予定で、今年度には2階建て3棟6戸を完成させ、3月ごろには入居者の募集を行う予定です。また、合わせて町道愛宕線の整備も行います。

児童館は、子どもと高齢者の交流、子育てサークル等の活動拠点、保護者の情報交換の場として、よりいっそうの子育て支援に役立てていきたいと考えています。

農集排今泉処理施設は、平成18年度供用開始の予定です。

▶ ボランティアについて学ぶ参加者



ボランティアの楽しさをみんなて考える

町体験活動・ボランティアセンターが主催する「ボランティア講演会」が12月17日、農村環境改善センターで行われ、町民66人が参加しました。

講演会では、全国体験活動ボランティア活動総合推進センターの橋本洋光先生を講師に招き、「自分と社会をかえるボランティア活動」について講演会を行いました。また、ボランティアの楽しさを考えるワークショップなども行われ、参加者はボランティアの理念や意義を学習しました。

▶ 小雨の中パレードに出発する関係者



年末年始交通安全啓発パレード

年末年始における交通事故防止県民総ぐるみ運動と街頭犯罪等の抑止活動出動式が12月5日、農村環境改善センターで行われ、関係者約150人が参加しました。

出動式では、町長、相馬警察署長のあいさつの後、町老人クラブ連合会の阿部照雄会長が地域の安全に対する宣言を行いました。

式終了後は、パトカーを先頭に町内をパレードし、年末年始の交通安全と事件事故防止を呼びかけました。



図書館へ行こう

= 新着本のご案内 =



1月の読み聞かせ会
1月15日(日)
午前11時~

●一般書

『本棚』

森 杏太郎



本名、長堀守弘。太平洋戦争時に新地村に疎開した経験があり、著書に詩集「鹿狼山」などがある。森杏太郎の詩集第6弾。

『たびを』

花村 萬月



原付バイクを駆って日本一周をつづける浪人生・虹児。旅先で出会う友情、憎悪、つかの間の恋。19歳のひと夏を描く物語。

『Presents』

角田 光代

『千年の美文すらすら源氏物語』

岩佐美代子

『現代若者方言詩集』

浜本 純逸

『飼ってはいけない!』

小倉 智昭

『なつかしい日本の遊び201』

佐藤 加代

●ビデオ

『スパイダーマン2』(館内視聴用)

『モリゾーとキッコロ1』

●CD

『君とのDistance』

ZARD

『機動戦士ガンダムSEED』

DESTINY コンプリートベスト

●児童書

『子ども版声に出して読みたい日本語1』

齋藤 孝



ベストセラー「声に出して読みたい日本語」を、子供向けの教育的な絵本として編んだ子ども版シリーズ。1巻は「雨ニモマケズ」全文、「風の又三郎」「銀河鉄道の夜」ほか、宮沢賢治作品のハイライト部分を収録。

『ポイズン(上・下)』

クリス・ウッディング



ポイズンは、父と継母と妹の4人で「黒の湿地帯」に暮らしていた。ある日、怪物スケアクロウに幼い妹がさらわれ、ポイズンは妹を取り戻すべく、冒険の旅に出る。紫の瞳の少女ポイズンの、ちょっぴり怖くて不思議な物語。

『風の本』

ドナルド・グラント

『動物のあかちゃん』

小宮 輝之

『きかんしゃトーマス大図鑑』

『NHK週刊こどもニュース』

『NHK探検ロマン世界遺産』

図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11						

●は休館日



町図書館

☎5031

保育所から 118

こんにちは

保育所



節分についての豆知識

「豆まきの由来」

昔の人は、病気や悪い事を鬼にたとえ、家から追い払うために豆まきをしたり、ひいらぎの小枝にいわしの頭を焼いて刺す「やいしがし」を飾ったりしました。

「なぜ豆を食べるの」

節分の日には、豆を年の数、または、1つ多く食べることで災いを払い、健康になるといわれています。

2月に入ると、「鬼は外、福は内」の元気な豆まきの歌声が、各部屋から響きわたります。この日のために、子どもたちは、鬼の面や豆を入れる三方を作ります。どの作品もユニークな力作ばかりです。

各保育所では、それぞれ工夫を凝らした節分を行います。浜保育所では、鬼の面を身につけて、節分を行います。鬼の面を身につけた子どもたちが、駒ヶ嶺町内を歩き、福豆を配ります。節分が終わると、暦では立春。「早く春になあれ」と春の足音を待ちに待っている子どもたちです。

豆まき大好き 鬼は外、福は内

子どもたちです。これからも、昔からの行事を大切に子どもたちに知らせていきたいと思っています。

1月の行事予定

- 新入所児健康診断 10日(火) 駒ヶ嶺保育所
- 誕生会 12日(木) 浜保育所
- 育児相談 13日(金) 駒ヶ嶺保育所
- 誕生会 18日(水) 福田保育所
- 保育参観 18日(水) 新地保育所
- 新地高校生交流会 28日(土) 各保育所
- 新店高校生交流会 19日(木) 新地保育所
- お店屋さんごっこ 19日(木) 駒ヶ嶺保育所

子どものひびき

◆雪あそびをしている時
A子「雪がサラサラして、砂糖みたい。」
B子「おいしそうだね。どんな味するのかな?」
A子「がっちゃん、こっちゃん味」
保育士「冷たくて、おいしそうですね。」

こんにちは保健師です

保健師 齋藤 洋子

ちよっと太めが危険の始まり

「メタボリックシンドローム」
「それほど太ってはいないけどおなかでている」
内臓脂肪が蓄積した人には、こういったタイプが多く見られます。あまり問題がないように思われがちですが、内臓脂肪の蓄積は高脂血症や高血糖、高血圧を引き起こして、動脈硬化を急激に進めてしまいます。

「メタボリックシンドローム」とは、ウエストまわりが太くなる「りんご型肥満」の人が、軽度でも高脂血症、高血圧、糖尿病といった生活習慣病を一人で2つ以上も持っている状態をいいます。こうした危険因子がいくつも重なると、一つ一つの程度は軽くても、動脈硬化がすすんでいき、狭心症、脳梗塞などの病気を引き起こしてしまいます。

内臓肥満の特徴は?

内臓脂肪が多いたまるタイプの肥満は男性に多く、りんごのようにおなかの周りだけがポコッとでてるのが特徴です。また、皮下脂肪はつまむことができますが、内臓脂肪はおなかの筋肉の内側についているため、ほとんどつまむことができません。ただし、肥満の程度によっては内臓脂肪だけでなく、皮下脂肪も増えてきます。年末年始はどうしても「食べ過ぎ」「運動不足」になりがちです。内臓脂肪を増やさないよう、ちよっとお腹をつまんでみませんか?

食べ過ぎや、運動不足などの生活習慣があります。自覚症状がないため気づかず、同じような生活を続けているうちに、動脈硬化が進んでしまうのです。

「おへその高さの腹囲」をまずチェックしよう

「男性で85cm以上、女性90cm以上」の場合に内臓肥満と判断されます。

母と子の健康



(平成18年1月13日~2月13日)

健康診査等	対象者	日(曜)	受付時間
母子手帳交付	妊娠とわかったらなるべく早く、母子手帳の交付を受けましょう	1/20(金) 2/ 3(金)	午前9時~ 10時
3カ月児健診	平成17年8月22日~10月20日生まれ	1/20(金)	午後1時~ 1時15分
離乳食相談	平成17年5月~8月生まれ	1/17(木)	午前10時45分~ 11時
10カ月児健診	平成17年4月~5月生まれ	2/ 6(月)	午後1時~ 1時15分
1歳6カ月児健診	平成16年5月~7月生まれ	2/13(月)	午後1時~ 1時15分
3歳児健診	平成14年7月~9月生まれ	1/16(月)	午後1時~ 1時15分

場所は保健センター

水道 業者修理当番

月 日	業者名	電話番号
1月14日~15日	桜井設備工業株	☎4778
	有斉藤設備	☎2868
	有オオタ設備	☎2677
21日~22日	有佐藤水道設備	☎3492
	山内工業株	☎2826
	株公水設備	☎2824
28日~29日	株大場設備	☎6111
	株加藤設備工業	☎3454
	株コハタ	☎4711
2月4日~5日	有サンリット工業	☎2346
	株ハラセツ	☎2631
	有仲栄設備	☎6500

平日の修理は上記業者にお申し込みください。

★新春★ 農業講演会

町では、下記のとおり農業講演会を開催します。

まちづくりや集落営農など、地域のリーダーや、集落の担い手の台頭が望まれています。

今回は「人づくり」から、地域づくりを実践している山口和之氏を講師に迎え、講演をしていただきます。

農業者以外の方が聞いても、とても楽しいユーモアあふれる内容です。

職業・年齢を問わず奮って参加ください。

▶日時 1月24日(火)

午後6時30分~

▶場所 農村環境改善センター

▶テーマ 「集落営農は、人づくりから」

▶参加費 無料

●問い合わせ 農林水産課(☎2194)



講師：山口和之氏
・福島県地域づくりネットワーク21会長
・(社)行革国民会議メンバー

普段から地震対策を

地震はいつ起こるか分かりませんが、次の4項目について、各家庭で話し合い、地震対策をお願いします。

●家庭内の家具の転倒防止

●外壁や塀の点検

●避難場所の確認

●非常持出し袋の準備

●問い合わせ 相馬地方震災対策推進員会議・消防新地分署(☎2117)

国道6号相馬バイパス「橋」の名前を募集

磐城国道事務所では、現在工事を進めている国道6号相馬バイパスのうち、宇多川と小泉川を渡る新しい「橋」の

税法改正の要点③

税法の改正をシリーズでお知らせしています。今回は、森林環境税と町県民税の65歳以上の方の非課税措置の廃止についてです。

○森林環境税の導入について

県では平成18年度より、森林を県民全体で守り育て、恵み豊かな環境を次の世代に引き継いでいくため、「県民一人ひとりが参画する森林(もり)づくり」に取り組む財源として「森林環境税」を導入します。

納税義務者/税額

個人：県内に住所、家屋敷等を有する方/年額：1,000円

町県民税の65歳以上の方は、非課税措置の廃止に伴う特例措置(下表)が適用されます。

法人：県内に事務所を有する法人等/年額：法人均等割額の10%相当額

納付の方法

個人は個人県民税均等割額に加算して、法人は法人県民税均等割額に加算して、それぞれの納付方法により納めていただきます。

●問い合わせ 相馬地方振興局県税部(☎1123)

○町県民税の65歳以上の方の非課税措置の廃止

町県民税において、65歳以上で前年の合計所得金額が125万円以下の方に対する非課税措置が平成18年度から廃止されます。

ただし、急激な負担増加を緩和するため、平成17年1月1日現在65歳以上の方で、前年の合計所得金額が125万円以下の方には、下表のとおり段階的に課税される特例措置があります。

	町 県 民 税		森 林 環 境 税
	所得割額	均等割額	
平成18年度	2/3を減額	1,300円	300円
平成19年度	1/3を減額	2,600円	600円
平成20年度	全額課税	4,000円	1,000円

●問い合わせ 町税務課(☎2119)

古い消防用ホースお譲りします
町では、古くなった消防用

●問い合わせ 消防新地分署(☎2117)

卓球教室参加者募集

新地町体育協会卓球クラブでは、初心者・初級者向けの

●問い合わせ 消防新地分署(☎2117)

卓球教室を開催します。

▼日時(すべて土曜日)

1月21日、28日

2月4日、18日、25日

午後7時~9時

▼場所 町総合体育館

▼参加費 500円

▼申込期限 1月20日(金)まで

●申し込み・問い合わせ 新地公民館(☎2085)

◆社会福祉協議会へ

・故名取武司さんの遺志として名取トキさん(杉目)より10万円/相馬地方ライオンズクラブより2万円

◆新地ホームへ

◎寄付

・福島ヤクルト販売(原町区)よりヤクルト80本

◎慰問・ボランティア

・友愛会より踊り10人/特養ボランティア29回60人/JAすらん2回6人/新地町ボランティア会1回2人/レマの会1回3人/漁協婦人部1回3人/新地高校1回9人/ひまわりの家2回4人/やよい会1回6人/尚英中学校3年生1回3人

遺志あふくし



◆地域福祉基金へ

・故小野胞治さんの遺志として小野則雄さん(小川)より

10万円

◆教育振興基金へ

・故小野義一さんの遺志として小野義彦さん(小川)より

20万円

公立相馬総合病院 皮膚科診療再開のお知らせ

平成16年11月より休止していた皮膚科診療が下記により再開されます。

▶開始日 1月11日(水)~

▶受付時間 午前11時まで

▶診療日 毎週水・金曜日の2回

●問い合わせ

公立相馬総合病院(☎5101)

全国民生児童委員連合会から表彰

林秀一さん(上真弓)



▶受賞された林秀一さん(左)

長年、民生児童委員の会長として尽力されてきた前会長の林秀一さんが、永年勤続単位民生委員児童委員協議会会長表彰を受賞し、12月9日に町長から伝達されました。林さんは、昭和52年から民生委員に就任し、平成元年から会長を務め、地域活動の中心となって、町民の相談や生活支援などの活動に積極的に取り組んできました。今回の受賞について、「自分一人でいただいたものではなく、みなさんと共にいただいた賞と考えています。今後も出来るだけ長く福祉関係や、様々な分野に対して協力していきたいと考えています」とあいさつを述べました。

郵便局長会から消火器をいただきました

浜通りの郵便局長会から、町の4保育所に消火器を各1器ずついただきました。これは地元へ何か貢献しようというところで提案され、これからの寒い季節の火の元の安全と、各郵便局の近くに保育所があることから、消火器が選ばれました。



▲新地・駒ヶ嶺郵便局長から、駒ヶ嶺保育所児童へ消火器が手渡されました。新地郵便局長が、みんなで火の用心に努めてくださいとあいさつすると、児童たちは「ハイ」と大きな声で返事をしました。

渡部和美さん(駒ヶ嶺町)が

100mで全国2位

尚英中学校1年の渡部和美さんが、10月28日に横浜市で開催された第36回ジュニアオリンピック100m(中学生1年生の部)に出場し、12秒90のタイムで見事2位に輝きました。

渡部さんは、9月4日に行われた福島県ジュニア陸上競技選手権大会の、中学生1年生の部で優勝。ジュニアオリンピック出場が決まりました。ジュニアオリンピックでは、福島県選抜の100m x 4リレーのメンバーにも選ばれ、第1走者として出場。こちらも5位入賞を果たしました。陸上競技は、小学校5年生のときの陸上大会がきっかけ



▲横浜市の日産スタジアムで、賞状を手に笑顔の渡部さん。自己ベストタイムも更新し、一緒に行った県のメンバーと喜びを分かち合いました。

で、本格的に取り組むようになり、現在では、県の強化練習にも参加しています。平日の練習は、学校の部活が終わった後、親と一緒に町民グラウンドで、また、休日は、県外の陸上競技場でも練習をしています。

目標は、「全国中学校陸上競技大会で優勝すること」。そのためには、順位ではなく標準タイム(12秒68)を切らなくてはならない。これまでの自己最高記録は12秒70。「もっと練習をして記録を伸ばしたい。今後は、200mにも挑戦していきます」と、これからの抱負を力強く話してくれました。

相馬広域情報



編集 〒976-8600-1
相馬市中村字大手先13
相馬地方広域市町村圏組合
(☎0211)

謹賀新年

管理職務代理者

相馬市長 立谷秀清

相馬地方の皆さま明けましておめでとございませう。平成18年の輝かしい新年を迎え心からお慶び申し上げますとともに、日ごろより広域行政進展のため、ご支援とご協力をいただき、心からお礼申し上げます。

昨年は、8月16日に最大震度5強を観測した宮城地震が発生するなど、改めて防災の重要性を痛感させられた年でありました。また、構成市町村の財政も、三位一体の改革、地方交付税の削減、市町村税の落ち込み等により極めて厳しい財政運営を強いられております。

このような中で、広域消防の拡充を図るための最新式救

助工作車、高規格救急自動車の配備や相馬看護専門学校への拡充等を図って、広域行政に対する期待に応えて参ったところであります。

さて、本組合は、昭和46年7月1日に、相馬市・原町市・小高町・鹿島町・新地町及び飯館村をもって組合制を施行してから34年になります。が、原町市・小高町及び鹿島町が平成18年1月1日付で合併し、南相馬市となったことから本組合は相馬市・南相馬市・新地町・飯館村の2市1町1村の構成により、新たなスタートをすることになります。

近年、広域行政の役割はますます重要となっており、広域的に取り組むべく課題が山積しております。

地域住民が、豊かで住みよい圏域をつくるため、構成市町村との連携のもと、広域消

防による救急・防災業務や、地域医療の担い手を養成する相馬看護専門学校の拡充、広域ごみ処理、さらには、複雑かつ多様化する社会ニーズへの確に対応した広域行政を推進していきたいと考えておりますので、皆さまはじめ関係各位の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。あいなさつといたします。

そごまの祭り 開催のお知らせ

相馬地方広域観光事業「そごまの祭り」を、相馬市で開催される「カニ祭り」に併せて次により開催します。

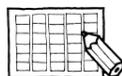
当日は、神楽・太鼓等を披露いたしますので、皆さまのご観覧をお待ちしております。

なお、「カニ祭り」では、会場への先着300名様に限り、カニ汁が無料で振る舞われま

相馬地方 イベントカレンダー

1 月	
1	鹿狼山元旦登山 (新地町 鹿狼山)
"	釣師の浜から「初日の出」を見る会 (新地町釣師浜)
8	火伏せまつり (南相馬市小高区 貴船神社)
14	どんと祭 (相馬市 長友グラウンド)
15	イチゴ狩りオープン (~5月31日 相馬市和田地区)
中旬	鹿島御神社火伏せまつり (南相馬市鹿島区内)
21	第24回相馬民謡全国大会 (~22日 相馬市民会館)
"	企画展「自然の恵みと祭り(川と海)」 (~3月26日 南相馬市博物館)
28	公民館まつり (~29日 新地町農村環境改善センター)
"	企画展・展示開設会と民俗芸能(大漁祝唄と踊り) (南相馬市博物館)
2 月	
3	駒ヶ嶺保育所豆まぎ行列「鬼行列」 (新地町 駒ヶ嶺保育所周辺)
11	海の味まつり・カニ (~12日 相馬市水産物直売センター)
"	相馬のまつり (相馬市 道の駅相馬体験実習館)
12	第21回相馬市芸能大会 (相馬市民会館)
"	企画展講演会 (南相馬市博物館)
"	Lynxコンサート (南相馬市鹿島区 鹿島生涯学習センター)
3 月	
下旬	松川浦開き (相馬市松川浦潮干狩り場)
4 月	
上旬	桜まつり(~中旬) (相馬市 馬陵公園)

町の文芸



新地野ごとう会

鶏に一声かけて紅葉旅

斉藤 清子

豆を引く

農夫の背なを夕日追ふ

佐藤 芳子

海に船一つも見えず冬来たる

斉藤とも子

大根漬母の味にはまだ遠く

野地せい子

日短の時間を止めて盆栽展

小野とめ代

吹奏楽ピタリと秋のフィナーレ

加藤 白穂

玻璃に

這う冬蜂打つを止めけり

小泉 房子

のぼり旗風に吹かれて暮の町

水戸千佳子

煤逃げに

有らぬ病窓照り駈けり

代光 富峰

す。(整理券を午前10時30分くら配付します)

▼日時 2月11日(土)

午前10時~正午

▼会場 道の駅そごま体験実習館

(相馬市立立谷字立谷384)

▼出演予定団体

・磯部敬神会 (相馬市)

・富倉ふれあい太鼓(新地町)

・はなづか太鼓 (飯館村)

●問い合わせ

相馬地方広域市町村圏組合事務局企画課(☎0211)



4保育所で もちつき会

町内4保育所では12月、昔ながらの杵（きね）と臼（うす）を使っ
てもちつき会が行われました。

子どもたちは、「ヨイショー、ヨイショー」とかけ声をかけながら餅つ
きを楽しみました。

できあがったお餅は、「あんこ餅」や「きな粉餅」、「お雑煮」などにし
ていただきました。



▲ 浜保育所（12月13日）



▲ 福田保育所（12月13日）



▲ 新地保育所（12月14日）



▲ 駒ヶ嶺保育所（12月16日）

こちら編集室



美容室に代表される谷降さんでは、
毎年11月半ばごろから12月25日まで点灯
しています。準備は、1人で行い、2週
間ほどかかるとのことです。

色とりどりに輝く両相馬ブレード代
表 藤田修さんのイルミネーション。
1月25日まで点灯予定。



夜、車で走っていると町内でもあちらこちらに綺麗に
輝くイルミネーションが目につきます。どれを見ても、
素敵なかデザインで、寒いのを忘れて見とれてしまいま
した。取材にご協力いただいた、2件のイルミネーション
をご紹介します。（健）

人の動き

（住民基本
台帳調べ）

12月1日現在（ ）は前月比

●人口/8,758人（+ 5人）

男/4,287人（+ 6人）

女/4,471人（- 1人）

●世帯数/2,559世帯（±0世帯）

今月の 納税

● 町県民税 第4期分

● 国民健康保険税 第7期分

消 息

（平成17年11月21日～平成17年12月20日届出）

お誕生おめでとう

（子供）	（親）	（地区）
華	（はな） 高木直人・英 美	藤 崎
恭 輔	（きょうすけ）小野康幸・雅 子	小 川
七 楓	（ななか）柴田義美・かおり	今 神
聖 斗	（まさと）唯野 淳・智 里	原相善
亜佳里	（あかり）佐藤淳一・照 美	釣 師
悠 斗	（ゆうと）櫻井恵治・佳奈子	明 地
舞南美	（まなみ）星 英樹・路 子	高 田
栞	（しおり）黒瀬浩之・由貴子	岡

ご冥福をお祈りします

（死亡者）（年齢）	（地区）	（死亡者）（年齢）	（地区）
栗原たりよ 81歳	木 崎	菅野 ミカ 96歳	今 泉
小泉 洋一 84歳	杉 目	小山田和正 74歳	新 町
大堀 勝子 90歳	小 川	小野 義一 77歳	小 川
荒 さつき 85歳	新地町	荒 隆代 61歳	木 崎
菅野チメノ 93歳	今 泉	市川ふみ子 56歳	下真弓
中津川七口 63歳	岡		

この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに申し出てください。

